

Pleasure News

いつもP-web・PBCSをご利用頂き、誠にありがとうございます。
梅も見ごろの3月初旬、雪が降るなどまだ油断はできませんが、桜の開花予想も発表され、また一歩春に近づいた気分ですね。それでは、今月も「PleasureNews」をお届けします。

プレジャー株式会社
担当：川内 洋子
TEL：03-3823-0304
e-mail:y-kawauchi@pleasure-inc.co.jp



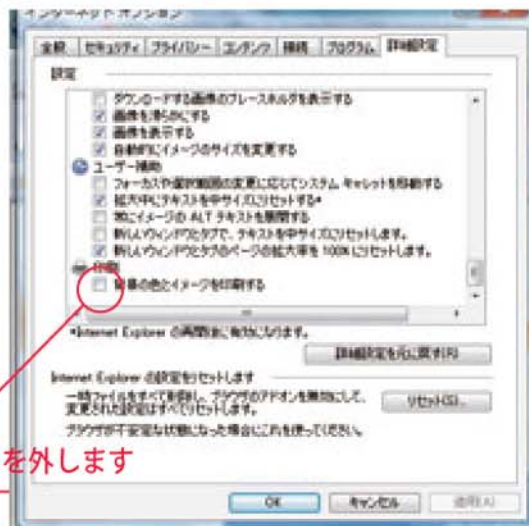
色、イラストなど不必要な情報を印刷しないワザ

サイトを印刷すると、背景の色が濃すぎて文章が読みづらい、といったことがありますね。

鮮やかな色をつかったサイトは画面上で見るとよいのですが、印刷すると文字が鮮やかな色に埋もれてしまいがちです。

また、印刷したいのは文章だけなのに、意味もなく紙の全面に背景色が印刷されて、インクやトナーを大量に使って損をした気分にもなります。

そこで、印刷上、意味のない背景色を取り除いて、読みやすいページとして印刷するワザをご紹介します。



チェックを外します

メニューバーの「ツール」

↓
「インターネットオプション」

↓
詳細設定タブで、一番最後にある項目「背景の色とイメージを印刷する」の□から、チェックを外す。

↓
「OK」を押してダイアログを閉じる。

これだけです！



~PLEASURE NEWS編集~

先月末、Bunkamuraミュージアムで開催中の「20世紀のはじまりピカソとクレーの生きた時代」展に行ってきました。

ずうっと前に、谷川俊太郎氏の「クレーの天使」を読んで以来、頭の隅っこにあったクレー。

あたたかな色彩の絵。単純な線描画。絵のタイトルもいいんですよ。「リズムカルな森のラクダ」なんて音楽が聞こえてきそうです。

これもピカソかぁという驚きあり、シャガールの「バイオリン弾き」も印象に残っており、けっこうお腹いっぱいな感がありました。

ショップで販売されていたクレーの「忘れっぽい天使」グッズ、めっちゃかわいかったです。



今月の一冊

えと、今月は漫画です。

大島弓子さんの漫画に、愛猫サバとの日常を描いたものがあり、私はそれがとても好きでした。自分では猫を飼っていないのに、サバとの暮らしぶりを読むだけで、楽しくなったり癒されたり。グーグーはサバが亡くなった後にやってきた二番目の猫。サバとのお別れ、グーグーとの出会い、大島さんの病気、そしてまた新しい猫たちとの出会い。押し付けがましくない愛情と距離の取り方がなんともいいです。

あの珠玉の名作漫画『綿の国星』の著者による夏目漱石風、猫漫画エッセイ。といっても、猫の視線でヒトの日常を語るのではなく、ヒトである大島弓子の目線でグーグーという名の猫と暮らす自らの日常を淡々と描いている。

(参考:Amazon.co.jp) 著：大島 弓子

